



ヘルパンギーナ→症状が落ち着き、飲食ができれば登園可能…**登園届(保護者記入)**

手足口病→症状が落ち着いていれば、登園可能…**登園届(保護者記入)**

咽頭結膜炎(プール熱)→主な症状が消えて2日経過してから登園可能…**医師の意見書**

ヘルパンギーナ

- 発熱と口腔内に水泡性発疹(水ぶくれ)が現れる感染症
- ウイルス: エンテロウイルス属コクサッキーウイルス
- 潜伏期間: 2~4日
- 症状: 口の中が痛いため不機嫌、拒食、哺乳障害、それに伴う脱水症が見られる。
※無菌性髄炎や急性心不全などの合併症を引き起こす事がある

手足口病

- 口腔内や手足などに水泡性発疹が現れる感染症
- ウイルス: エンテロウイルス属コクサッキーウイルス
- 潜伏期間: 2~5日
- 症状: 手のひら、足の裏、おしり、口などに小さな発疹や水泡が出る(皮膚の柔らかいところにでる)口の中の水泡が潰れると潰瘍になって痛みが出る。
※まれに髄膜炎などを引き起こすことがある

咽頭結膜熱(プール熱)

- 発熱、のどの痛み、目の症状(充血、目やに、眼痛など)といった症状が出る感染症
- ウイルス: アデノウイルス
- 潜伏期間: 5~7日
- 症状: 発熱、喉の痛み、頭痛、食欲不振、倦怠感、目の症状(充血、目やに、眼痛など)

予防法

- 夏風邪のウイルスに効く、ワクチンや特効薬はなく、抗生物質も効果がないので対症療法となります。
基本の予防は、感染者との接触を避け、手洗い、うがい、タオルを共有しないこと。

治療法、対処法

- 水分補給、栄養補給を行い安静にすること
- タンパク質が不足しないよう、白身魚や豆腐、柔らかくて食べやすいものがよいでしょう。



ヘルパンギーナのように、口の中が痛くて食べられない時は、ヨーグルトやプリンなど喉に通しやすいものが良い。
食べられるものは何でも良いので少しずつ食べましょう

※軽症で済む場合が多いですが、まれに重症化することがあるので経過観察をしっかりと行い、水分が摂れず、尿が出ない、高熱、ぐったりしている…などの場合は、すぐに医療機関を受診することが大切です。免疫力が低下していると、大人でも感染することがあるため、日ごろから生活リズムを整えて免疫力が低下しないようにしましょう!

